FEDERATION OF PRINTING INFOMATION MEDIA WORKERS UNIONS (INSATSU ROREN)

NETWORK WITCH TO THE REPORT OF THE REPORT OF

平成 29 年(2017) 1 月 1 日 NO. 177

印刷情報メディア産業労働組合連合会

〒 105-0014 東京都港区芝 2-20-12 友愛会館 16F TEL. 03-5442-0191 FAX. 03-5442-0219

http://www.pimw.jp

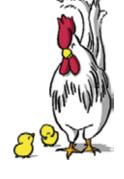
●発行人 釣本利幸

●編集人 土口裕 大窄新二



謹賀新年

2017年印刷労連新年のご挨拶 中央執行委員長 釣本 利幸



新年明けましておめでとうございます。

構成組織および組合員ご家族の皆様には、日頃 の印刷労連の諸活動にご理解とご協力をいただき 御礼申し上げます。

そして印刷労連本部・地方協議会の各級役議員 の皆様には、印刷労連の諸活動にご尽力・ご苦労 をいただいていることに改めて感謝致します。

昨年4月に発生した熊本を中心とする大震災への緊急カンパ活動をはじめ、現在取り組んでいただいております様々な自然災害や人権救済などの支援に役立てられている連合愛のカンパの活動に、構成組織ならびに多くの組合員の皆様のご理解とご支援に心より御礼申し上げます。

印刷労連は活動の原点である助け合いや思いやりの気持ちを常に持ち、相互扶助の精神を基本に社会貢献活動を継続して推進していきたいと考えています。

また7月の参議院議員選挙では皆様のご支援により印刷労連で推薦した小林正夫候補が当選いたしました。しかし民進党は惨敗し与党が安定多数となっています。

2017年初旬とも言われている総選挙ですが、 私たちが目指す日本の社会や方向性をど、同じ考えを持った議員を一人でも多く政治の場に選出し、 働く者の立場にたった政治、生活者の視点にたった政治を継続的に求めていく事が重要です。

そして昨年は、イギリスのEU離脱問題やトランプ民の次期大統領への選出をど経済大国での大きな変革が起こりました。様々な理由があると思いますが、その一つが資本主義社会における格差の問題だと考えています。日本も他人事ではなく、

格差問題に真剣に取り組む必要があります。

連合は2016 春闘で具体的な方針として「底上げ・底支え」「格差是正」を掲げ、今年度2017 春闘においても継続して取り組んでいくことを確認しています。

私たちが暮らしている日本が、健全な資本主義・ 民主国家を確立し、そして社会保障などの福祉の 充実を図り、日本独自の人に優しい社会の構築に 向け努力していく事が求められています。

印刷労連は、今年度は2年間の運動方針の2年 目として補強案を確認し、精力的に活動を展開し ています。また今日までの様々な改革や活動内容 の検証と、将来に向けた方向性や活動のあり方に ついて、構成組織や地方協議会の皆様と話し合っ て、印刷労連のさらなる発展に繋げていきたいと 考えています。

日本経済は、全体的には回復傾向に推移していますが、米国やEU諸国、そして中国をはじめとした東アジア諸国の動向など、不透明な状況にあり注視する必要があります。

また印刷関連産業は、まだまだ大きな転換期の 渦中にあり、依然として厳しい状況が続いていま す。印刷影連として、組織内外問わず情報共有を 図り、印刷関連産業で働くすべての仲間の生活の 安心・安定と、構成組織および企業の発展に向け、 努力してまいります。

本年における印刷労連の間間動に対してもご理解とご協力をお願いし、皆様にとって良い年になりますようご祈念申し上げご決拶といたします。 本年も宜しくお願い申し上げます。

2017年 元旦

印刷労連 11 地方協議会議長 新年のご接切



北海道地方協議会 高橋 一善 議長

北海道地方協議会の目指す姿は『明る く、笑顔な、楽しい集まり』。5 構成組 織での北海道地方協議会ですが、幹事会

は各構成組織の若手ゲストなども参加頂き、一層楽しい集まりになりました。2017年は更にメンバーの幅を広げることを目指して、新イベントや青年交流会を企画して運営していきます!みなさま、よろしくお願い致します。





宮城地方協議会 亘理 比呂樹 議長

地方協議会体勢が発足して4年余りが 経過しました。これまで行った幹事会や 組織交流などにより、地協活動の理解度

が高くなっていることを感じています。地方の印刷産業を取り巻く経営環境が、さらに厳しくなるなか、各組織における安定した労使信頼関係が、益々重要になっていると考えます。2017年においても被災地での学習会を継続して開催し、ピンチに負けない職場リーダー・青年リーダーを育てたいと思います。また、これまでの支援の恩返しとして、宮城から全国の印刷労連に加盟する皆さんに、元気になるような夢のある情報を発信して行きたいと思います。



関東北部地方協議会 佐藤 正治 議長

関東北部地方協議会は、連合埼玉の活動を中心に組合活動を展開しております。今年度についても、幹事会を通じた

情報共有による連携を強化していきます。また、組織としての絆づくりとして、幹事をはじめとする組合員参加型の取り組みを基本に、地方連合会への積極的な参加を進めていきます。



関東南部地方協議会 吉岡 貞治 議長

新年あけましておめでとうございます。 関東南部地方協議会は、「印刷労連(関 東南部地協)に加盟している意義やメ

リットを、いかにして感じてもらうか」ということを念頭に、常に研究を重ねながら活動を展開しております。今年度も、その考え方を基本に、幹事会ではテーマを決め情報の共有化に努めながら、他労組の良いところを参考に単組での活動に役立てられるよう取り組んでまいります。また、組合役員の資質を向上させることが重要であることから、次世代を担う役員(青年委員会活動)を含め、研修会や学習会を積極的に開催し人材育成に努めてまいります。



長野地方協議会 栗林 正直 議長

2017年長野地方協議会では、地協・各単組の将来を見据え組織の強化・拡大活動を最優先課題とし、地協役員の英知

を結集して取り組みたいと考えます。また、昨年5年ぶりに取り組んだ長野県印刷・製版業特定最賃の改正に向けた運動も印刷産業に働く労働者の生活向上を第一の目的とし、産業全体の発展を目指し引き続き取り組みを進めます。福祉活動も労働者の可処分所得向上の観点から、共済普及推進活動を図ってまいります。具体的にはマイカー共済、自賠責共済の取組み、住まいる共済(特に自然災害共済)に重点をおき取り組みを進めます。



石川地方協議会 藤井 雅之 議長

石川地方協議会は昨年に引き続き「相 互コミュニケーションを図り、石川から 元気を!」をスローガンに抱え、地協メ

ンバーへの更なる深化に努めます。具体策として、①毎月開催する幹事会においては情報交換を密に行う。また青年委員の参加も促すことにより、次代を担うリーダーの指導を行っていく。②前年度実施できなかった学習会を実施し、知識の向上・人材の育成・労働運動の継承に努める。③メンバー交代により女性リーダーが不在となったため、新たな女性リーダーを発掘する。上記のことを中心とし今年も邁進していきます。



愛知地方協議会 小林 明 議長

愛知地方協議会は2017年抱負として、 「安全衛生防火活動」への取り組みを強 化したいと思います。まずは労働組合と

して安全衛生防火についてどのような立場で取り組むべき か基礎的な部分について。さらに各社での取り組み事例な どを率直に話し合う時間を設けられる様にし、職場改善に つながる様な取り組みにしていきたいと考えております。



京滋地方協議会 川端 潔 議長

明けましておめでとうございます。 京滋地方協議会は地協体制発足時、3 構成組織でのスタートでした。そこから

日本写真印刷労働組合とナイテック工業労働組合が新しい仲間として加わり、現在は5構成組織で活動を行っています。今期は京滋地方協議会として初めて単独でのレクイベントを開催し、また青年委員会活動も年々活発になってきています。2017年はこれまでの活動にプラスアルファの活動が行えるよう、がんばっていきます。



大阪地方協議会 石山 浩司 議長

大阪地方協議会では、「より多くの仲間との交流の場である地方協議会を目指して」という活動方針を掲げ、活動を展開しています。より多くの仲間との交流

の場とするためには、もっともっと魅力ある活動を行なっていかなくてはなりません。しかし、大阪地協では信頼し合える「幹事=仲間」がいます。毎年、私の想像をはるかに超える企画を立案して頂いており、各構成組織の組合員からもご講評を頂いています。今期も大阪地協では、更なる活動を展開していくことはもちろんのこと、他の地協からも注目される地協を目指し、皆さんから「大阪地協イイね!」という印象をもってもらえる活動を行なっていきます。



福岡地方協議会 稲宮 猛 議長

福岡地方協議会が結成され5年が経過 し、徐々にではありますが組織強化が図 れてきていると感じております。また、

連合福岡を中心とする外部活動についても、各産別と様々な情報交換を図りながら、印刷労連としての活動を実施してきました。本年はさらなる組織内強化を図り、構成組織の組合員に対して顔の見える活動を実施していきたいと考えております。昨年同様、引き続きご指導の程よろしくお願いします。



熊本地方協議会 山見阪 政人 議長

印刷労連熊本地方協議会として正式に 連合熊本に加盟し、約1年が経過しまし た。地方協議会の中での各産別との情報 共有・意見交換を行う中で、これからの

熊本地方協議会としての現状の課題や目指すべき方向性がより明確化されたことは、大きな前進になったと感じております。地協組織内連携についても年を重ねる毎に強化出来てきていると感じており、今後更なる組織強化を進めると共に、外部活動についても地方協議会を中心に活動を活発化していくことで、印刷労連として活動を組合員の皆さんにアピールできるように取り組んで行きたいと考えております。最後になりますが、本年も昨年同様のご指導ご鞭撻賜ります様、宜しくお願い致します。

本年もどうぞよろしくお願いします

小林・浜野両参議院議員の国政報告会を開催

2016年11月18日(金)参議院議員会館において、第3回中央執行委員会が開催されました。その中で、国会会期中にもかかわらず我々の推薦議員であります「小林正夫参議院議員」および「浜野よしふみ参議院議員」が中央執行委員会へ駆けつけ、現状の国会における審議状況や、民進党ならびに両議員の取り組み状況などについて報告されました。その内容を一部掲載いたします。

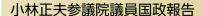


浜野よしふみ参議院議員国政報告

臨時国会での審議が大詰めを迎えている TPPへの対応、所属している環境委員会での環境政策と、科学的・技術的見

地に立った公正な原子力規制行政の実現に向けた取り組みについての報告がされました。

また、近い時期の衆議院解散・総選挙がささやかれる中で、与野党ともに揚げ足取りやごまかしの議論に陥ることなく、問題の実相を真摯に見据えた、未来のための責任ある議論を求め、職場の声や情報を基に、政治・行政の在り方を正していくことが報告されました。



安全がすべてに優先し、労働災害を防止するため、啓発活動や長時間労働の解消を目指して取り組んでおり、野党4党



が共同提出した長時間労働規制法案について説明がされました。さらに、労働災害のない日本を目指して、「働く人」「企業」「家族」が元気になる職場を創るプロジェクトとして取り組んでいる『あんぜんプロジェクト』についての報告がされました。

また、「現場の声が国を動かす」の信念で、生活者、働く 人の代表として取り組んでいることが報告されました。

お忙しい中、貴重な時間を割いていただきました小林正夫参議院議員そして浜野よしふみ参議院議員に感謝申し上げます。

印刷労連は今後も両議員と手を携え、政策制度 実現に対し取り組んでいきますので、皆さまのご 支援をよろしくお願いします。



小林正夫参議院議員と中央執行委員





後

りなる とあります。 「世話焼きがけるでも多くの「は 果「実り」あった。 「世話焼きがける。」 「世話焼きがける。」 なりますように、、本年も皆様にと年あけましておめ い「実る」は酒つぼれ 蕳 を描 『をとりこみ』である労働9 るとさ 実 抽て出き も が は報て σ のは「ぜい成もですま 干縁とるま熟表あるし つ組 あは

労働相談ダイヤル 03-5442-0191



左記QRコードから、 是非、印刷労連のHP もご覧ください。

ID:pimw(半角英数) PASS:1989(半角英数)